

## (2) 東北地域における女性起業家ネットワーク構築支援事業

### 《 事業目的 》

東北6県と新潟県において、地域や業種を超えた女性のネットワーク構築を支援する。  
また、当該地域における女性の社会参画への意識向上を図り、大震災からの復興や地域活性化への主体的な行動を起こすきっかけを提供する。

毎年仙台市と山形市で交互に開催しており、28年度(第11回)は山形市で開催した。

### 《 進め方 》

下記の事業体制により開催した。

**主催**：公益財団法人東北活性化研究センター、みやぎ・やまがた女性交流会機構

**後援**：宮城・山形未来創造会議(宮城県、山形県、仙台市、山形市、宮城県商工会議所連合会、山形県商工会議所連合会、一般社団法人東北経済連合会)

**協賛**：ホテルメトロポリタン山形、株式会社佐藤松兵衛商店(乃し梅本舗佐藤屋)、株式会社十一屋、株式会社長榮堂

### 《 概要報告 》

当センターの企画・自主事業として、平成29年2月18日(土)に山形市内で「第11回みやぎ・やまがた地域を超えてチャレンジする女性の交流会」を開催した。前回と同様、山形・宮城両県の女性に加え、福島県からも参加者があり(全参加者105名)、南東北3県の女性の交流会となった。

当日は、村井嘉浩宮城県知事、吉村美栄子山形県知事、佐藤孝弘山形市長、後藤完司山形県商工会議所連合会副会長より応援メッセージを頂戴した。また、第2部昼食交流会では、山形県産の優れた食材を使い、ホテルメトロポリタン山形のシェフたちによる和洋中の料理やデザートが提供されて、参加者から大変好評であった。

- ・ **テーマ**：今、一歩踏み出す勇氣
- ・ **日時**：平成29年2月18日(土) 10:30～15:30
- ・ **会場**：ホテルメトロポリタン山形
- ・ **参加者数**：105名(定員100名のところ、事前申し込みが締め切り前に100名以上となり、予定より早く申し込みの受付を中止した。)
- ・ **内容**：第一部 パネルディスカッション ～今、一歩踏み出す勇氣～  
第二部 昼食交流 吉村美栄子山形県知事が参加され、一般参加者と親しく懇談された。  
第三部 分科会交流 7つの分科会(10班)で参加者が意見交換。

- 河北新報(2017年2月7日) 福島民報(2017年1月20日)  
福島民友(2017年1月20日) 山形新聞(2017年2月19日)に記事掲載
- 山形テレビ放映「提言の広場」(2017年3月4日7:30～8:00)  
～みやぎ・やまがた・ふくしま女性交流
- 詳細はホームページに掲載 <http://www.kasseiken.jp/business/rearing/2016.php>

# 地域を超えてチャレンジする みやぎ・やまがた・ふくしま女性の交流会

## (第11回みやぎ・やまがた女性交流会)

みやぎ・やまがた女性交流機構と公益財団法人東北活性化研究センターとの共催により、「地域を超えてチャレンジする みやぎ・やまがた・ふくしま女性の交流会」を2月18日(土)に山形市内で開催した。昨年度から、南東北3県の女性を対象に開催しており、みやぎ・やまがた女性交流会としては11回目の開催となる。

3県から100人の女性が参加し、県や分野を超えて交流を深めた。



### 開会セレモニー

宮城・山形未来創造会議の構成機関である山形県商工会議所連合会の後藤完司副会長及び山形市の佐藤孝弘市長から応援メッセージを、宮城県の村井嘉浩知事からは映像によるメッセージを頂戴した。



山形県商工会議所連合会  
後藤副会長



山形市 佐藤市長



宮城県 村井知事

### 第1部 パネルディスカッション

「今、一步踏みだす勇氣」をテーマに、みやぎ・やまがた女性交流機構の役員も務める3人のパネリストが、各自のこれまでの仕事でのターニングポイントなどについて話をするとともに、経験を踏まえた参加者へのアドバイスを述べた。

#### <パネリスト>

- |        |                           |
|--------|---------------------------|
| 稲葉 雅子  | 株式会社ゆいネット代表取締役(宮城県仙台市)    |
| 福崎 真知子 | ジーエスデザイン株式会社代表取締役(山形県米沢市) |
| 宮原 育子  | 宮城学院女子大学現代ビジネス学部長(山形県高畠町) |

## <コーディネーター>

南條 成子      フリーライター・エディター（宮城県仙台市）



## 第2部 ランチ交流

応援に駆けつけてくださった山形県の吉村美栄子知事からメッセージを頂戴した。

参加者は、山形県産の食材を使った料理や山形の郷土料理のほか、山形市内の老舗菓子屋から提供いただいた和洋菓子や、昨年度（仙台開催）の女性交流会・ランチ交流で好評を博した福島県産のあんぱ柿を使ったタルトなどを味わいながら、交流を深めた。



山形県 吉村知事



## 第3部 分科会

参加者が7つの分科会に分かれ、活発な意見交換を行った。

### <分科会テーマ>

- ① 女性の起業と経営
- ② 農業の6次産業化～成功の秘訣～
- ③ ワークライフバランスの実現
- ④ 地域の活性化とは？自分ができること
- ⑤ 女性リーダーが輝く地域づくり
- ⑥ 伝える力・聞く力
- ⑦ 自分の可能性を引き出し、生き生きと輝くために

